

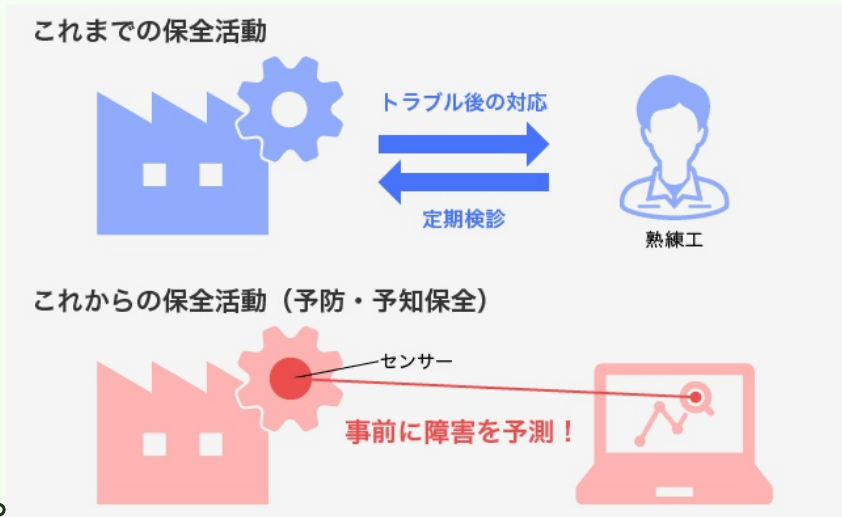
資格検定 NEWS

保全を考える

「保全」という言葉はよく聞きます。機械系保全や電気系保全といった技能検定を受験するみなさんもいるでしょう。

では、「保全」とはどのような行為ですか。ここでは生産の現場で行われている「保全」について考えて見ます。

従来から行われているものは「事後保全」です。しかし、最近は「予防保全」や「予知保全」が注目されています。それぞれの保全がどのような概念なのかを簡単な表にまとめました。イメージが湧きやすいように虫歯で歯医者にかかる場面を想定して見ました。



最近は情報処理技術の進展に伴い。「IoT (Internet of Things)」"モノのインターネット"の技術で様々なものがインターネットを通してモニタされ、制御されています。このことが「保全」の進展にも寄与しています。

出典：情報誌 New Motion vol.98 , june 2018 オリエントモーター

事後保全	予防保全	予知保全
壊れたら交換する	推定寿命に基づき定期的に交換する	状態を監視して変化の予兆に対応する
事後の交換原因は不明	定期交換	不具合の予知を察知して交換
イメージ		
歯が痛いので治療に行く	3ヶ月に一回定期的に歯医者に行く	日々のセルフチェックで、変化に応じて歯医者に行く